## 平成25年度大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型) 採択プロジェクト一覧(第3サイクル審査分)

(機関名五十音順)

_						
	プロジェクトの名称	機関名 (研究開発機関)	研究代表者	事業プロモーター ユニット	プロジェクトの概要	
1	日本産完熟イチゴを世界展 開するための超品質保持流 通技術及び品質管理システ ムの開発	国立大学法人宇都宮 大学	宇都宮大学工学研究 科 教授 尾崎 功一	DBJキャピタル株 式会社	本プロジェクトでは、傷みやすく長距離輸送が困難だった日本産大果系イチゴを、完熟状態で高品質に世界の消費者へ届けることを可能にする流通技術および品質管理システムを開発し、世界的に見ても非常に商品性が高い「日本産完熟大粒イチゴ」の世界市場へのビジネス展開を目指す。	
2	ステルス型RNA ベクターを 使った再生医療用ヒト細胞 創製技術	独立行政法人産業技 術総合研究所	独立行政法人産業技術総合研究所幹細胞工学研究センター 副センター長 中西 真人	ウォーターベイン・ パートナーズ株式 会社	本プロジェクトでは、独立行政法人産業技術総合研究所で開発された「ステルス型RNAベクター」を、高品質ヒトiPS細胞の作製や生体内での細胞リプログラミング、次世代バイオ医薬品製造のための基盤技術として実用化することを目指す。	
3	デジタルグリッド技術の電力識別に基づく電力流通 サービス事業	国立大学法人東京大学	東京大学総括プロジェクト機構 特任准教授 田中 謙司	株式会社東京大 学エッジキャピタ ル	本プロジェクトでは、デジタルグリッド電力技術に、情報技術、金融技術を組み合わせた次世代型電力サービスの提供により、国内外の電力流通網を需要に合わせて災害に強く、安定かつ強固なものへ再構築するための研究開発を行い事業化を目指す。	
4	シリコーンハイドロゲルを起 点とした医療機器表面の改 質	国立大学法人東京大 学	東京大学大学院工学 系研究科マテリアルエ 学専攻 教授 石原 一彦	野村ホールディン グス株式会社	本プロジェクトでは、生体適合性に優れたMPCポリマーが自発的に医療機器表面、特にシリコーンハイドロゲル製ソフトコンタクトレンズ表面を覆う仕組みを構築し、防汚性や装用感を向上させることを目的とする。本開発を起点に、医療機器の表面処理を目的としたベンチャー企業を設立し、世界市場での事業展開を目指す。	
5	免疫抗原受容体バイオインフォマティクスを利用した新 規治療ターゲットの同定お よび治療法の開発	国立大学法人東北大 学	東北大学加齢医学研 究所 教授 小笠原 康悦	株式会社ファストト ラックイニシアティ ブ	本プロジェクトでは、独自の遺伝子増幅技術とインフォマティクスを用いて、疾患特異的免疫受容体とその抗原を同定するシステムを確立する。 感染症や腫瘍、自己免疫疾患などの新規診断・治療法のターゲットを同定して得た知財を集約し、ベンチャー企業の設立を目指す。	
6	再生医療技術の基盤研究 を応用した内在性幹細胞制 御による肝疾患の革新的治 療戦略	国立大学法人鳥取大 学	鳥取大学大学院医学 系研究科遺伝子医療 学部門 教授 汐田 剛史	野村ホールディン グス株式会社	本プロジェクトは、再生医療の基盤技術を応用し、生体内での低分子化合物による内在性幹細胞制御という新たな概念に基づいて、多くの肝疾患に効果がある生体内で肝臓再生する治療薬を開発し、ベンチャー企業を設立して製薬企業への導出を目指す。	
7	カニ殻を用いたキチンナノ ファイバーの製造技術、お よびその展開	国立大学法人鳥取大 学	鳥取大学大学院工学 研究科 准教授 伊福 伸介		本プロジェクトでは、廃カニ殻から新素材「キチンナノファイバー」を簡便・低コスト・大量に抽出する技術を活用し、幅広い産業応用に向けた製造技術の確立を行い、付加価値の高いマテリアルを創出するベンチャー企業の設立を目指す。	
8	スマートセンシングを用いた 感性計測装置	国立大学法人長岡技 術科学大学	長岡技術科学大学工 学部 教授 中川 匡弘	野村ホールディン グス株式会社	本プロジェクトでは、感性の定量化手法を活用したスマートセンシング技術を開発する。さらに、これまで研究を進めてきた光と電気(脳波)を融合したブレインマシンインターフェース技術を創成し、小型化、無線化を実現することで、適用可能領域の拡大を図り、事業化を目指す。	
9	中赤外レーザーを用いた非 侵襲血糖測定器の開発	独立行政法人日本原 子力研究開発機構	独立行政法人日本原 子力研究開発機構量 子ビーム応用研究部 門 研究主幹 山川 考一	バイオ・サイト・ キャピタル株式会 社	本プロジェクトでは、先端固体レーザーと光パラメトリック発振技術の融合による高輝度中赤外レーザー光源を利用して、痛みを伴わない一般家庭に普及できる小型の非侵襲血糖測定器のシーズ技術を開発し、レーザー技術を応用した医療機器ならびに測定機器を開発するベンチャー企業の設立を目指す。	
	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	1	i .	i		